

お客様

いつも岡山ガスをご愛顧いただきありがとうございます。

2月を迎え、一層寒さが厳しくなってきました。手洗い・うがいや消毒などを徹底し、体調管理に注意して過ごしましょう。

さて、2月のメールマガジン特集は「花粉の時季の洗濯術」。前後編に分けて、洗濯のコツと干し方のコツをお伝えします。毎年つらい花粉症に悩まされるみなさん、必見です！

記事の最後には、OGポイントがゲットできる「ガラポンくじ」もあります。ぜひ最後までお楽しみください！

## INDEX

## ▼特集（2月号前編）

(1) プロ直伝！花粉の時季の洗濯術【洗濯編】

## ▼お知らせ

(2) お湯が出なくなる前に、凍結予防！

(3) 暮らしを守る、安心パック！

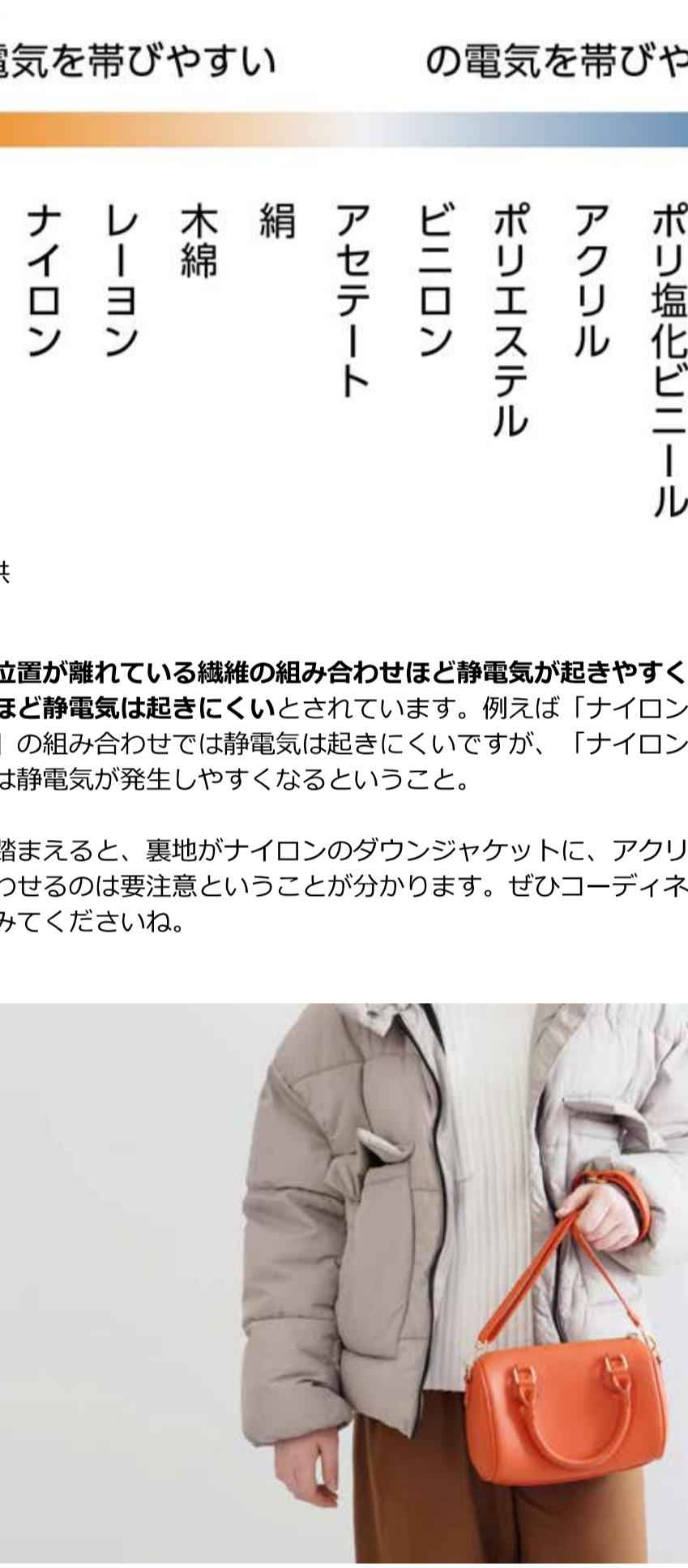
## ▼お楽しみ

(4) ガラポンくじ



## (1) プロ直伝！花粉の時季の洗濯術【洗濯編】

2月中旬頃からピークを迎える花粉症。花粉といえば屋外で舞っているイメージがあるかもしれません。実は1日に約2,300万個もの花粉が家中に入ってきてているそう。しかも、その約4割は洗濯物や布団への付着が原因だといわれています。



【室内への花粉の侵入と持ち込み】条件：平均的な3~4人家族を想定 ※花王調べ

花粉症のつらい症状に悩まされている方は、少しでも室内に持ち込む花粉の量を減らしたいですよね。そこで、今回は洗濯のプロ・花王株式会社の福地さんに、洗濯物の花粉対策について教えてもらいました。前編では洗濯前のひと手間や、洗濯時のコツをお伝えします。

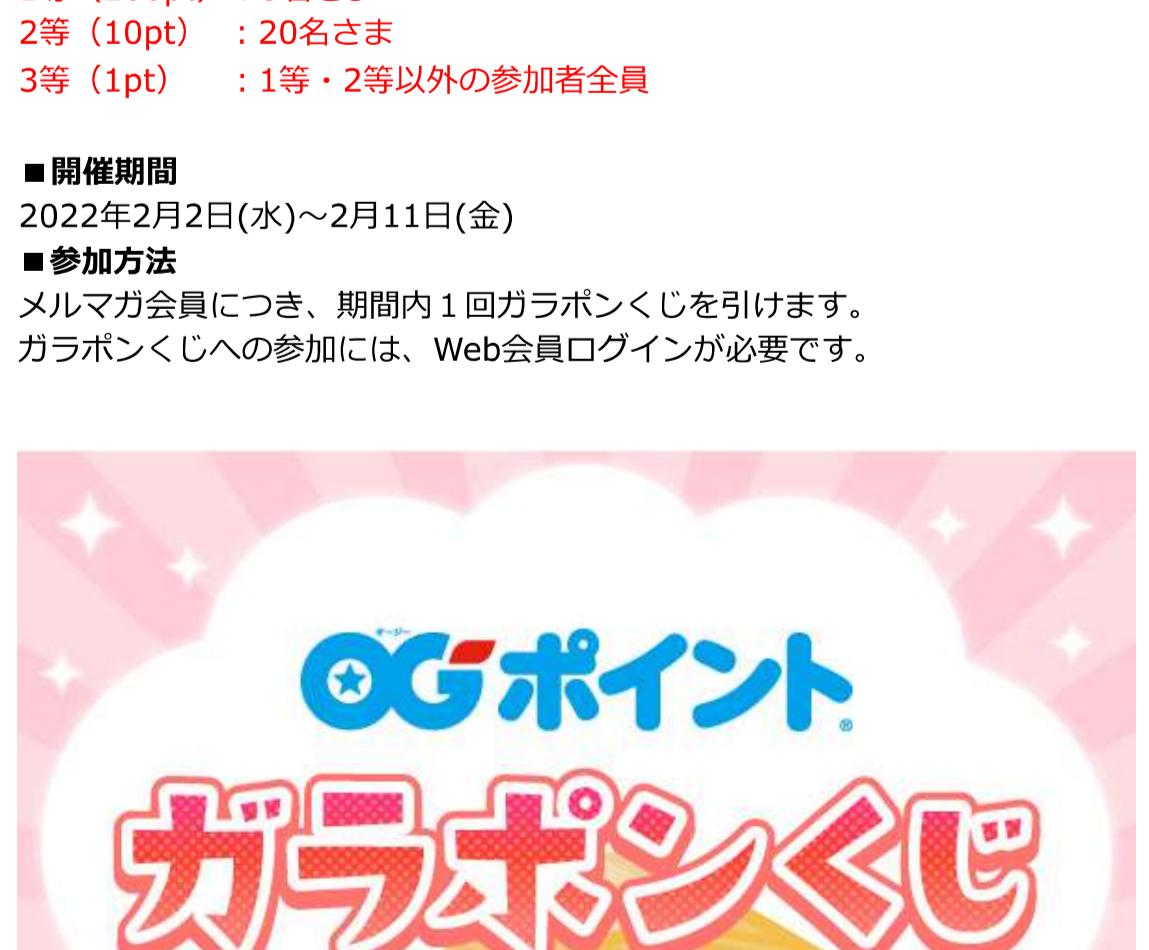
## 【コツ1】衣類に付いた花粉を払い落とす

洗濯の前に、できるだけ衣類に付いた花粉を払い落とすのがポイントです。帰宅したら、まず玄関の外で花粉を落としましょう。手のひらで衣類を上から下に向かってなでると、付着した花粉の約1/3は落とせます。洋服ブラシや衣類用粘着ローラーを使うのもおすすめです。毎日洗えないコートやジャケットは特に注意に行いましょう。



## 【コツ2】洗濯物をためない

洗濯力ゴ (脱衣力ゴ) にためた衣類から花粉が床に落ちたり舞い上がったりする事で、家の中に花粉が広がってしまうケースもあります。特に、網目模様など穴の開いたデザインの洗濯力ゴを使用している場合は、穴から花粉が落ちやすいので要注意。なるべく洗濯物はためこまらず、毎日洗濯するのが理想です。



→詳しくはこちら



※このメールマガジンは送信専用アドレスからお送りしています。ご返信いただいくてもお答えできませんのでご了承ください。

※このメールマガジンにお心当たりがない場合は、お手数ですが、本メールを削除していただきますようお願いいたします。

※配信停止はこちらから。

(配信停止手続きには、1週間程度かかる場合があります。)

発信元 岡山ガス株式会社営業企画グループ  
岡山市中区桜橋2-1-1  
086-272-3111

※お問い合わせは、岡山ガスホームページから

岡山ガスHP (お問い合わせ)